

平成28年度 事務事業評価シート

章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	3	市民の個性ある文化活動と文化を育む
施策	I	市民の文化・芸術活動の育成・支援
目標	文化情報の収集と周知に努めるとともに、文化の創造的な活動を活性化するため、優れた芸術文化の鑑賞機会の提供に努める。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標① 文化振興事業への参加者数	人	2,845	1,996	2,218	1,494	2,028	2,215	1,532	1,470
指標② 文化に関心がある市民の割合	%	54.8	-	-	49.4	-	-	46.9	47.1
指標③ 文化・芸術団体やサークル等への加入率	%	18.2	-	-	9.0	-	-	7.1	11.4

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 市民文化活動の活性化	① 文化活動の成果を発表する機会の充実	・地域に根ざした自主的・個性的な文化活動の成果を発表する機会を充実します。
1-②	1 市民文化活動の活性化	② 各団体とのネットワーク化、情報提供	・民間や文化活動団体と市、学校とのネットワーク化を推進します。 ・様々な文化情報を収集して広く市民に周知するとともに、市内で行われる文化活動への参加を促進します。
1-③	1 市民文化活動の活性化	③ 多様な鑑賞事業等の実施	・生涯学習施設を積極的に利用し、市民のニーズに応じた質の高い多様な鑑賞事業に取り組みます。
1-④	1 市民文化活動の活性化	④ 施設の整備	・文化サークルやグループなどの文化活動団体が継続して文化活動が行える施設の整備に努めます。
2-①	2 文化活動を担う人づくり	① 文化活動との出会いの場づくり	・文化活動の担い手が広がるよう、文化活動との出会いや交流の場づくりを進めます。
2-②	2 文化活動を担う人づくり	② 学校、地域、文化団体、企業との連携	・学校や地域、文化活動団体、企業との連携を深め、広く情報提供を行うとともに、文化教室・公開講座・イベント等の充実努めます。
2-③	2 文化活動を担う人づくり	③ 子どもたちの文化施設等の利用促進	・学校や地域において、子どもたちが自主性や主体性を養い、文化活動を行う機会を指導者の協力を得て充実するとともに、子どもたちの文化施設等の利用を促進します。
2-④	2 文化活動を担う人づくり	④ ボランティア、指導者の育成と人材リストのデータベース化	・市民の知識や経験を他の市民の文化活動に活かせるよう、幅広い分野でのボランティアや指導者の養成に努めるとともに、人材リストをデータベース化し情報提供に努めます。

NO	施策	事業名 【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan・Do											Check						Action									
									事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間(H24～H27)及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など(妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方向性【H29以降】					
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28目標	H29目標	H30目標	H31目標	名称	H26決算	H27決算	H28予算						H29予算案	H30予算案	H31予算案		
1	1-②	登別市文化振興助成金	教育委員会 社会教育G	S45	-	ソフト	一般会計		地域に根ざした文化振興活動を行う文化団体を支援することにより、市民が文化に親しむことのできるまちづくりの推進を図ることを目的とする。	H26	登別市文化協会	登別市における文化の振興と裾野拡大のために活動を行う登別市文化協会に対して、その活動に要する経費の一部を助成した。 【登別市文化協会の活動内容】 ・加盟団体数：32団体 約1,340人 ・事業内容：機関誌・文芸誌の発行(年1回)、共催事業(第50回市民文化祭等)、白石市・雄名市姉妹都市提携20周年事業への参加、市民活動センターでのぼりん文化講座の開催	登別市補助金等の事務取扱いに関する規則	加盟団体	団体	32	29	30	30	30	30	30	国庫支出金								H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	「文化の香り高いまちづくり」を目的とする文化協会の活動は、登別市の文化発信の拠点として、市民の文化活動の裾野を広げ、文化の向上及び市民が文化に親しむことのできるまちづくりの推進に繋がっていることから、今後も支援していく必要がある。	今後も文化協会の活動を支援し、市民の文化活動の裾野を広げ、文化の向上及び市民が文化に親しむことのできるまちづくりの推進を図っていく。
		53112001						H27	上記のとおり	上記のとおり 【登別市文化協会の活動内容】 ・加盟団体数：29団体 1,188人 ・事業内容：機関誌・文芸誌の発行(年1回)、共催事業(第51回市民文化祭等)、市民活動センターでのぼりん文化講座の開催、創立50周年記念事業として姉妹都市2市の文化協会関係者を招き合同芸術発表会を開催	上記のとおり	加盟人数	人	1,340	1,188	1,200	1,200	1,200	1,200	一般財源	800	800	800	800	800	800	H28	上記のとおり							
								H28	上記のとおり	上記のとおり 実施中	上記のとおり	加盟人数	人	1,340	1,188	1,200	1,200	1,200	1,200	合計	800	800	800	800	800	800									
2	2-①	児童・生徒文化振興助成金	教育委員会 社会教育G	H7	-	ソフト	一般会計		文化活動を行う児童・生徒の保護者の負担を軽減することにより、児童等の文化活動の振興を図ることを目的とする。	H26	市内の小、中学校、高等学校等に在籍する児童生徒及び市内に居住する児童・生徒が、文化活動で全道や全国、国際大会に参加する場合に、要する経費の一部を助成した。	登別市児童、生徒文化振興助成金交付要綱	全国大会参加者数(引率含む)	人	18	2	10	10	10	10	10	10	国庫支出金								H26以前	助成対象者について、学校生活活動だけでなく文化団体に所属あるいは個人も対象とするため平成26年9月に要綱の改正を行った。	維持	文化活動で全道や全国、国際大会の参加に要する経費の一部を助成し保護者の負担を軽減することで、児童等の文化活動の振興が図られ、本市の将来の文化の担い手となり得ることから、継続して事業を実施していくことが相当である。	文化活動を行う児童・生徒の保護者の負担を軽減し、児童等の文化活動の振興を図り、将来の文化の担い手を育成していくため、引き続き支援する。
							H27	上記のとおり	上記のとおり 全道大会：14件 全国大会：1件 国際大会：0件	上記のとおり	全国大会参加者数(引率含む)	人	83	192	100	100	100	100	100	一般財源	506	609	800	800	800	800	H28	上記のとおり							
								H28	上記のとおり	上記のとおり 実施中	上記のとおり	北海道大会参加者数(引率含む)	人	83	192	100	100	100	100	100	合計	506	609	800	800	800	800								

